

安管みやぎ



宮城県「伊達政宗騎馬像」

写真提供：宮城県観光プロモーション推進室

特集号 令和6年1月

交通安全

(一社)安全運転管理者協会・事業主会

宮城県安全運転管理者事業主会連合会
一般社団法人 宮城県安全運転管理者協会



宮城県安全運転管理者
事業主会連合会
会長

氏家 照彦

新年明けましておめでとうございます。皆様にはご家族とともに穏やかな新春をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。また、平素、交通安全のために各方面において、ご尽力いただいております皆様に敬意を表するとともに、心から御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスによる影響が収まりつつあったものの、世界的なエネルギー・食糧価格の高騰や世界経済の減速など混沌とした情勢であり、物価の上昇や急激な為替の変動など、企業活動を取り巻く環境は誠に厳しい一年でありました。本年は、物価高騰も落ち着き、景気が持ち直す明るい年になることを願っております。

さて、昨年の交通事故情勢ですが、全国的には、事故発生件数、死者数及び負傷者数ともに、増加しました。宮城県においては、前年までと同様に事故件数及び負傷者数の減少傾向は継続しましたが、交通事故死者が増加したことが今後の課題となりました。

一方、安全運転管理者選任事業所における交通死亡事故については、前年より減少いたしました。これは、各事業主及び安全運転管理者によるきめ細かな交通安全指導等の賜であると感謝申し上げます。

ところで、我々、事業主には、企業活動を持続的に発展させ、社会的使命を果たすとともに、社員や従業員が平穏に生活し、安心して業務に邁進することが出来る環境を整備することが重要な責務であります。

私ども安全運転管理者事業主会連合会は、企業における安全運転管理業務が如何に重要であるかを深く認識し、安全運転管理者の皆さんがしっかりとその役割と責任を果たすことが出来る環境を醸成することにより、職場や地域における交通安全が実現出来るように努力してまいり所存でありますことから、今後とも会員の皆様のご理解ご協力を賜りますように宜しくお願い申し上げます。

結びに、会員事業所の益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして新年の挨拶と致します。



一般社団法人
宮城県安全運転管理者協会
会長

菊地 一男

新年明けましておめでとうございます。皆様には心新たに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

各地区会や会員事業所の皆様方には、当協会の運営に深いご理解とご協力を賜り、衷心より感謝申し上げますとともに、各事業所や地域において安全運転管理を通じて交通事故防止のためにご尽力されておられますことに改めて敬意を表する次第であります。

さて、昨年の交通事故情勢（11月末現在）ですが、全国の交通事故発生件数及び死傷者数については、近年、減少傾向にありましたが、昨年は若干の増加に転じました。宮城県においては、交通事故発生件数や負傷者は減少しましたが、交通事故による死者が前年より増加いたしました。

一方、我々、安全運転管理者選任事業所にかかる交通事故につきましては、一昨年は10件発生した死亡事故が今年は4件（11月末）と大幅に減少いたしました。4件の内訳は、業務中2件、通勤中1件、業務外が1件であります。死亡事故が減少したのは、一昨年交通死亡事故が増加したことから、各事業所の安全運転管理者の皆様が危機感を持って、従業員の安全運転管理を積極的、的確に推進した成果であり、ここに、衷心より敬意を表する次第であります。

このように、昨年は、安全運転管理者選任事業所における、死亡事故が減少したわけですが、本年も、気を引き締めて、安全運転管理者選任事業所から、交通事故を発生させず、安心して業務を推進出来るような職場を実現するように、交通安全指導・管理を徹底しなければならないと強く感じておりますことから、会員事業所の皆様におかれましては、事業活動を推進する上で、安全運転管理による交通事故防止の重要性を再確認していただき、職場における交通事故防止にご尽力なさいたいと思います。

県協会といたしましては、今後も、各地区会及び会員事業所の皆様と連携し、宮城県や宮城県警察等関係する機関とともに「交通死亡事故ゼロ」を目指して、各種広報啓発活動を推進してまいりますことから、なお一層のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、会員事業所の益々のご発展と皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

おめでとうございます。



宮城県知事

村井 嘉浩

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに当たり、宮城県安全運転管理者事業主会連合会及び宮城県安全運転管理者協会の更なる御発展と会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

また、貴連合会及び貴協会が交通安全に携わる関係機関・団体の先頭に立って、地域や職域における交通安全活動に真摯に取り組まれていることに対しまして心より感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症となり、様々なイベントや行事が再開されるなど、3年余りにわたるコロナ禍によって停滞していた県民生活や社会・経済活動が再び動き始めました。また、記録的な暑さの中で開催された全国高等学校野球選手権大会では仙台育英学園高等学校が2年連続決勝進出という快挙を成し遂げ、秋には台湾の大手半導体企業が新たに国内法人を設立し、県内に進出することが決定するなど、明るい話題もありました。

県内の交通事故情勢につきましても、人身交通事故発生件数が減少傾向で推移しており、平成16年のピーク時以降最低となりました。これもひとえに、貴連合会、貴協会及び会員の皆様が、日頃から交通安全活動に懸命に取り組んでこられた賜であり、深く敬意を表すところであります。

交通事故死者数もここ数年減少傾向で推移してきたところですが、昨年は増加に転じており、特に交通事故死者数に占める高齢者の割合が高く、飲酒運転もいまだ根絶に至っていない状況です。交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するためには、運転者のみならず、歩行者や自転車利用者等全ての道路利用者に対する交通安全対策のたゆまぬ努力が必要であると考えております。

県といたしましては、県民、関係機関・団体の皆様との緊密な連携の下、引き続き交通安全や飲酒運転の根絶に向けた県民運動に取り組むとともに、道路交通環境の整備など、総合的に交通事故抑止対策を推進してまいりたいと考えております。

今後とも、多様な主体による魅力ある地域づくりを進めるとともに、県民一人一人が幸福を実感し、いつまでも安心して暮らせる宮城を目指して取り組んでまいりますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。



宮城県警察本部長

原 幸太郎

明けましておめでとうございます。

宮城県安全運転管理者事業主会連合会並びに宮城県安全運転管理者協会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。また、平素より警察行政各般にわたり、深い御理解と多大なる御協力を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

令和5年中の県内の交通事故情勢を振り返りますと、死者数は宮城県警察が目標として掲げた「交通事故死者数40人以下」を超えて増加となりましたが、発生件数につきましては平成25年以降の減少傾向が継続するなど一定の成果を挙げることができました。これもひとえに、貴連合会・協会をはじめとする関係機関・団体の皆様方の日々の御努力があったからこそ感じております。特に、貴連合会・協会におかれましては、職域はもとより地域においても工夫を凝らした取組を進めていただきましたこと、また、昨年12月1日に施行となりました安全運転管理者によるアルコール検知器を使用した酒気帯び確認の義務化におきましても、早くから制度の周知に努めていただいたほか、事業所におけるアルコール検知器の整備促進に御尽力いただきましたことに対し、心より感謝申し上げます。

宮城県警察としましては、本年も引き続き飲酒運転等の悪質性・危険性の高い違反に重点を置いた取締りを推進するとともに、貴連合会・協会と緊密な連携を図りながら、時期を捉えた広報啓発や実践的な交通安全教育、あらゆる機会を通じたアルコール検知器使用義務化の周知に努めてまいります。

皆様には、本年も職域における安全運転管理を一層推進していただき、事業所内、更には地域全体の交通事故防止に御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、宮城県安全運転管理者事業主会連合会並びに宮城県安全運転管理者協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



県協会副会長・仙台北地区会長

枝松 茂雄

謹んで新年のお慶びを申し上げます。令和6年も会員事業所と関係団体の皆様と共に、「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」「交通ルールマナーの遵守」を目指し、交通事故防止活動を積極的に実践し、安全で安心な地域を目指して参りますので、皆様方の尚一層のご理解ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



県協会理事・泉地区会長

佐藤 貴

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も会員の皆様、地域の皆様、警察の皆様としっかりとタッグを組み、交通死亡事故ゼロ、飲酒運転の根絶を目指し、安全・安心な地域づくりに一層取り組んで参りますので、皆様のご理解ご協力を引き続き宜しくお願い申し上げます。



県協会副会長・佐沼地区会長

高橋 博紀

新年明けましておめでとうございます。本年も会員事業所・各関係団体の皆様と共に「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」を目指し、交通事故のない安全で安心な地域を目指して参ります。会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



県協会理事・石巻地区会長

鈴木 聡

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は、県内の交通事故件数は減少傾向でしたが、年当初から交通死亡事故が多発し、死者数の前年プラスが続きました。今年は、交通事故件数と交通事故死者数ともにマイナスとなるように活動したいと思います。引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



県協会副会長・塩釜地区会長

紀野 國 俊道

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も事業主会及び会員事業所の皆様と連携を図り、「交通死亡事故の抑止」と「飲酒運転の根絶」を活動重点として積極的に取り組んで参りますので、会員皆様方のな一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



仙台中央地区会長

井上 勇 貴

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も会員事務所の皆様と共に、「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」を目指し、事業主会と協調しながら交通安全啓発活動を進めて参ります。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



県協会副会長・南三陸地区会長

沼倉 正 也

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も会員事業所・関係団体の皆様と共に「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」を目指し、交通事故のない明るい職場と、安心・安全な地域となるよう、交通事故防止活動を積極的に推進して参りますので、皆様方の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



仙台南地区会長

吉田 克 彦

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も会員事業所、関係機関の皆様と連携を図り、交通事故の無い明るい安心な職場と地域を目指し活動を進めて参りますので、皆様からより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



県協会理事・仙台東地区会長

千葉 純 一

新年明けましておめでとうございます。本年も新しい年を迎えるにあたり心新たに、会員事業所の皆様と共に『交通死亡事故ゼロ』『飲酒運転根絶』を目指し、交通事故の無い安全で安心な職場づくりに取り組んでまいります。会員事業所皆様方のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



若林地区会長

栗村 利 之

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転の根絶」を目指して、事業主会と連携し交通安全教育を展開し、各種交通安全対策を積極的に推進して参ります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



県協会理事・若柳地区会長

三塚 亜紀男

謹んで新年のお慶びを申し上げます。新型コロナウイルスも中々終息が見えず各種活動が制限される状況が続いていますが、本年も「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転の根絶」を職場と家庭から実践し、交通事故防止活動を推進して参りますことから、皆様方の尚一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



黒川地区会長

近藤 茂

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は、物損事故は減少したものの人身事故が増加しており、本年は「交通死亡事故ゼロ」を目指し、また「飲酒運転根絶」を掲げ、本年も事業所の皆様と一体となり活動を推進して参りますので、な一層のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

おめでとうございます。

気仙沼地区会長

阿部 裕 樹



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
本年も会員事業所の皆様と共に交通事故の無い、安全・安心な地域社会の実現を目指し、交通ルールの遵守や交通マナーの向上など一人ひとりが自覚と責任を持つよう啓発活動に取り組んで参ります。皆様方のより一層のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

大崎西部地区会長

高橋 亘



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も会員事業所と関係機関の皆様と共に、「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転の根絶」を目指し、安全で安心な地域社会の実現に向けて取り組んで参りますので、皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

登米地区会長

米谷 甚一



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も会員事業所の皆様と関係機関と協力し、「交通死亡事故ゼロ」と「飲酒運転根絶」を目指して交通安全の啓蒙活動を実施してまいります。皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

加美地区会長

高橋 源吉



新年明けましておめでとうございます。今年も昨年来のコロナ禍ではありますが、事業主会及び安管事業所の皆様とともに、「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」を目指し、安心・安全な職場と地域づくりに取り組んで参りますので、皆様の尚一層のご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

河北地区会長

佐々木 雅 徳



謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年来よりコロナも落ち着いてきたようで各事業所、警察と本来の行事が出来るようになってきました。今年も「飲酒運転根絶」を目指し関係機関、会員事業所の皆様と共に安全安心な地域社会の実現に向け取り組んで参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

岩沼地区会長

渡辺 孝 夫



謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年も事業主会、会員事業所、関係機関の皆様と連携を図り「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」を目指し、交通事故の無い安全で安心な職場と地域づくりに取り組んで参りますので、皆様方のより一層のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

古川地区会長

千坂 宏



謹んで新春のお慶びを申し上げます。令和6年も「横断歩道歩行者優先」の徹底、「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転の根絶」を目指して、安全運転管理者会会員事業所の皆様と共に、安全安心な地域社会の実現を、啓発活動を通じて推進してまいります。より一層のご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

柴田地区会長

三 條 雄一郎



新年明けましておめでとうございます。今年も事業主会及び安管事業所の皆様とともに、「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」を目指し、安心・安全な職場と地域づくりに取り組んで参りますので、皆様方の尚一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

遠田地区会長

大 山 武 志



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
交通規則遵守徹底、交通マナー向上、一人ひとりの自覚と実行が必要です。
「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」表現に向け、地道な活動が達成の近道です。
皆様方のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

白石地区会長

八 島 信 夫



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も安管事業所の皆様と共に、「交通事故ゼロ」「飲酒運転根絶」を目指して活動に取り組んで参りますので、皆様方からのより一層のご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

築館地区会長

関 村 吉 男



謹んで新年のお慶びを申し上げます。今年も会員事業所と関係機関の皆様と共に「交通事故ゼロ」及び「飲酒運転根絶」を目指し、交通事故のない安全で安心して暮らせる地域づくりに取り組んで参りますので、皆様方のより一層のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

角田地区会長

齋 藤 善 宏



新年あけましておめでとうございます。本年も「交通死亡事故ゼロ」「飲酒運転根絶」の実現に向け、会員事業所様と関係機関の皆様と共に交通事故防止活動を推進してまいります。引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

仙台中央地区



9月28日、第17回飲酒運転根絶総決起大会を開催した。仙台育英学園書道部を一日警察署長に委嘱し、書道パフォーマンスと飲酒運転根絶メッセージを宣言した。

仙台南地区



6月15日、宮城自動車学校で新人研修を開催。自動車学校の教官による運転技能診断、現時点の運転技能を測るたこ壺内での方向転換、速度の読み取り試験などを実施して運転技術向上を図った。

仙台北地区



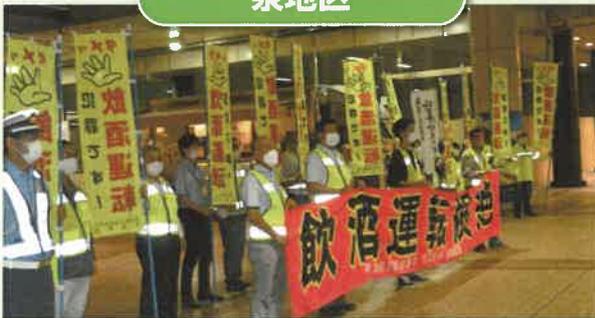
交通事故が多発している路線に集結し、のぼり旗、ハンドボードを掲げ、「交通安全セーフティーロード人垣作戦」を実施し、ドライバーに交通安全を呼びかけた。

仙台東地区



秋の交通安全運動期間中、会員事業所の中堅職員を中心とした「レベルアップ体験型安全運転研修会」を開催した。当日は、JAFや自動車学校のインストラクターによる技術指導が行われ有意義な研修となった。

泉地区



「飲酒運転根絶運動の日」である22日に、地下鉄泉中央駅バスプールにおいて、横断幕やのぼり旗を掲げるとともに、飲酒運転根絶チラシ等を通行人に配布した。

若林地区



令和5年秋の交通安全運動期間中の9月29日「交通死亡事故ゼロを目指す日」キャンペーンにおいて「交通事故多発・横断歩道注意」の横断幕を掲示する活動を実施した。

塩釜地区



令和5年9月、秋の交通安全県民総ぐるみ運動中に松島町内の国道45号線において、通行車両に飲酒運転防止を呼びかけるチラシ等を配布する飲酒運転根絶活動を実施した。

黒川地区



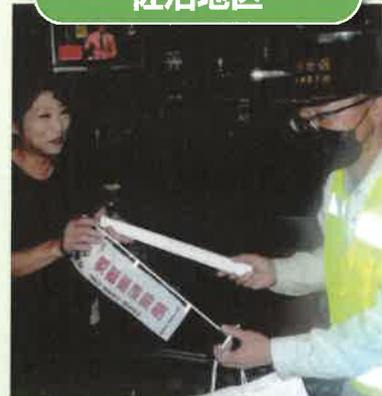
令和5年5月24日富谷自動車学校において、新入・若手社員23名を対象とした「ニューフェイス研修会」を開催。セーフティサポートカーみやぎくん、飲酒状態体験、ゴーグル等を使用し、運転適性検査、効果体験、運転実技等の実践型講習を実施した。

石巻地区



9月22日、管内の会員事業所において、通学児童等の安全確保のため通学路で交通誘導を実施するとともに交通安全グッズの配布活動を実施した。

佐沼地区



9月22日「飲酒運転根絶ローラー作戦」を実施。交通安全関係団体と酒類提供店舗30軒を訪問し、飲酒運転根絶を呼びかけた。

気仙沼地区



会員事業所の若手従業員が主体となって「若い世代による交通安全キャンペーン」を実施。のぼり旗等を掲げ次世代を担う若い世代から交通安全を発信した。

登米地区



のぼり旗や横断幕を掲示してドライバー等に交通安全を呼びかける街頭キャンペーンを実施した。

河北地区



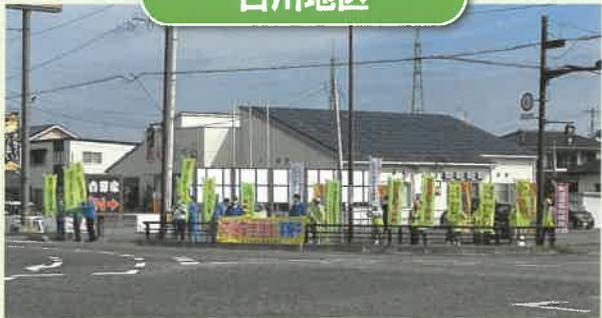
秋の交通安全運動期間中、河北警察署前遊歩道上において、会員事業所と他団体関係者等合同でプラカードを掲げてドライバーに交通安全を呼び掛けた。

南三陸地区



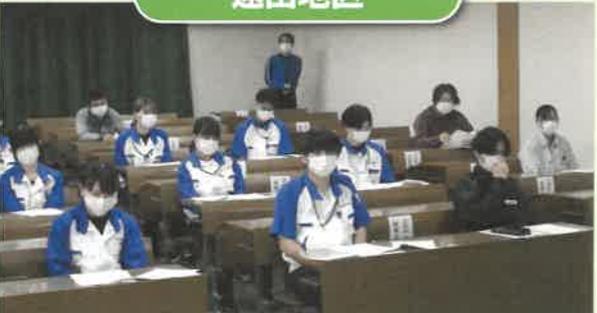
夏の交通事故防止キャンペーンとして、幼稚園児が手作りマスコットをドライバーに手渡して安全運転を呼びかける「幼稚園児ほほえみ作戦」を実施した。

古川地区



秋の交通安全県民総ぐるみ運動期間中、古川地区安全運転管理者会・事業主会・交通安全協会合同による街頭キャンペーンを実施し、のぼり旗や横断幕を掲げ、歩行者やドライバーに視覚による交通安全を呼びかけた。

遠田地区



春の交通安全運動の一環として、4年ぶりに地区の7事業所24人の新入社員を対象に「新入社員安全運転講習会」を開催し、「事故に遭わない、起こさない」を合言葉に安全運転励行を誓いあった。

若柳地区



夏の交通事故防止運動期間中に国道4号線において、のぼり旗等を掲げ、交通事故防止、飲酒運転根絶を呼びかける活動を実施した。

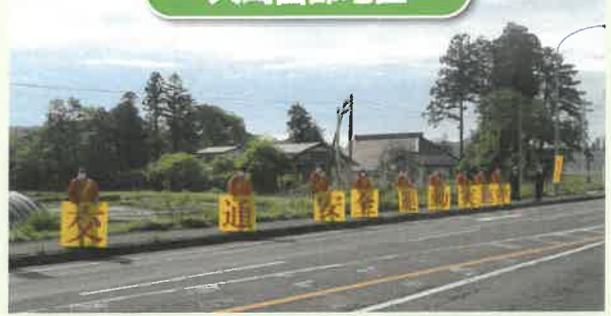
活動状況

築館地区



秋の交通安全県民総ぐるみ運動期間中、会員事業所と築館警察署等合同で横断幕やのぼり旗等を掲げて、ドライバーに交通事故防止を呼びかける街頭キャンペーンを国道4号線で実施した。

大崎西部地区



春の交通安全県民総ぐるみ運動期間中、鳴子警察署と会員事業所合同で国道47号線において、プラカードなどを掲げ通行車両に交通事故防止を呼びかける街頭キャンペーンを実施した。

加美地区



二輪運転者を対象に、実践的な参加体験型講習を行い、模範運転を行うグッドライダーを育成することにより、安全運転の普及・啓発を図った。

岩沼地区



令和5年秋の交通安全県民総ぐるみ運動における「交通死亡事故ゼロを目指す日」に、名取市内の県道沿いにおいて、のぼり旗や横断幕を掲示して交通事故防止を呼びかけた。

柴田地区



秋の交通安全県民総ぐるみ運動期間中、「交通事故死ゼロを目指す日」に伴い、大河原警察署他団体等で交通事故防止を呼びかける啓発キャンペーンを実施した。

白石地区



白石警察官友の会と地区安管会が合同で交通安全を呼びかける「マグネットシート」320枚を作成し、会員事業所及びタクシー会社、レンタカー会社に配布して交通安全を呼びかけた。

角田地区



「飲酒運転等悪質・危険な運転の根絶12時間キャンペーン」を実施。79事業所156名のご協力のもと運動初日に1日通して実施し、安全運動を盛り上げた。

亘理地区



県内の交通死亡事故多発に伴う緊急街頭啓発活動として、国道6号線阿武隈橋において、通行車両へのぼり旗や横断幕、ハンドボードを提示し、交通事故防止を呼びかけた。

「交通安全国民運動中央大会」で表彰に輝く

令和6年1月、東京都文教区「文教シビックセンター」で開催された「第64回交通安全国民運動中央大会」において、当協会から次の皆様が表彰されました。長年の真摯な活動に敬意を表すると共に心よりお祝い申し上げます。

① 優良安全運転管理者 交通栄誉章「緑十字銀章」



若林地区安全運転管理者会 会長 栗村 利之氏



② 優良運転管理者協議会

塩釜地区安全運転管理者会



③ 交通安全優良事業所

株式会社 只野組



代表者氏名

只野佳旦氏

所在地

登米市豊里町新田町193番地の4

事業内容 総合建設業

安全運転管理者 高橋博信氏



毎月の社内会議時に県警の事故発生注意報や事故発生速報を用いての注意喚起を行っている。また、警察署の交通課員を招いての社員及び協力会社の交通安全教育、本社及び現場に交通安全のぼり旗の掲出やセーフティ123運動への参加を毎年実施し交通事故防止を図っております。

株式会社 武山興業



代表者氏名

武山隼人氏

所在地

石巻市小船越字二子北上111

事業内容 建設業

安全運転管理者 佐々木ちあき氏



社内報や会議で交通安全に関する注意喚起や飲酒運転根絶の発信を継続している。年に一度、全社員の運転記録証明書を取得し、安全大会の中で交通安全優良運転者を表彰するなど社員の安全運転に対する意識の向上に努めています。

令和5年度安全運転管理優良事業所等表彰

令和5年度の交通安全活動が優れていると認められた202事業所、安全運転管理者129人、優良運転者75人、6地区会が表彰されました。各部門及び各地区会毎の受賞者数は下記の通りです。

地区別表彰者(事業所)数

区分 地区名	東北管区警察局長・東北交通安全協会長連名表彰	(一財)全日本交通安全協会会長表彰 交通安全賞章「緑十字銅章」	宮城県警察本部長・宮城県事業主連合会長連名表彰	宮城県警察本部長・(一社)宮城県安全運転管理者協会会長連名表彰	優良運転者表彰			交通事故防止対策コンクール優秀地区会・優良地区会・優秀事業所表彰			計		
	優良事業所	優良安全運転管理者	優良運転者	優良事業所	優良事業所	優良安全運転管理者	交通栄誉金	交通栄誉銀	交通金賞	優秀地区会		優良地区会	優秀事業所
仙台中央		4		2	7	2						3	18
仙台南	1	2	1	1	5	5			1			2	18
仙台北		1		2	6	6						1	16
仙台東		8	2	3	10	7			2			3	35
泉		2	1	1	5	2				1		3	15
若林				2	9	7		1				3	22
塩釜		3	2	2	8	4	1					2	22
黒川		3	3	3	6	6	4	3	9			3	40
石巻	1	7	5	2	10	7	2	3				1	38
気仙沼		1		2	4	4	1	5				3	20
佐沼		1	1	1	3	2	2	1	2			1	14
登米					2	2					1	2	7
河北		1		1	2	2						2	8
南三陸			1	1	2	2		3		1		3	13
古川	1	2		2	5	5		2	1			1	19
遠田		1	1	1	2	2		2	1		1	3	14
若柳				1	1	1	2	2	1			1	9
築館		2		1	3	3						1	10
大崎西部												2	2
加美		1		1	1	1						2	6
岩沼				1	10	8					1	3	23
柴田		2	1	1	3	2	1	2	1			1	14
白石				1	3	3			1			3	11
角田			1	1	3	2						1	8
亘理	1	1		1	2	2				1		2	10
計	4	42	19	34	112	87	13	24	19	3	3	52	412



令和5年度の主要会議と事業活動の推進状況

会議・表彰式

- ① 県安管協会第1回理事会（ホテル白萩 4/27）
- ② 宮城県飲酒運転根絶県民大会（登米市 5/22）
- ③ 高速道路交通安全協会幹事会・総会（5/24）
- ④ 県安管協会令和5年度通常総会（ホテル白萩 5/26）
- ⑤ 東北交通安全協会総会及び表彰式（岩手県 6/22）
- ⑥ 県事業主会連合会理事会、総会（7/3）
- ⑦ 宮城県交通安全対策協議会幹事会
- ⑧ 県安管協会第3回理事会及び第1回地区会長会議（ホテル白萩 8/30）
- ⑨ 東北・北海道安全運転管理者協（議）会専務理事会議（宮城県 8/30）
- ⑩ 都道府県安全運転管理者協会専務理事等会議（東京都 10/4）
- ⑪ 東北・北海道安全運転管理者協会会長等会議（北海道 10/12）
- ⑫ 安全運転管理優良事業所等表彰式（夢メッセみやぎ 11/15）
- ⑬ 第64回交通安全国民運動中央大会（東京都 R6.1/16～1/17）
- ⑭ 県事業主会連合会・県安管協会役員合同会議（ホテル白萩 R6.1/25）
- ⑮ 県安管協会第4回理事会、第2回地区会長会議（ホテル白萩 R6.2/22）

事業活動

- ポスターの配付「飲酒運転の根絶」・「令和6年交通安全年間スローガン」
- メールによる各種情報の発信（通年）
- 機関誌「安管みやぎ」、「安管事故月報」の発行（通年）
- ラジオスポット放送（東北放送ラジオ、エフエム仙台、エフエムいわぬま）
- 春の交通安全県民総ぐるみ運動（5/11～5/20）
- 第30回「セーフティ123運動」の実施（6/15～10/15）
- 地区安全運転管理者会交通事故防止対策コンクール（6/1～8/31）
- 夏の交通事故防止運動（7/21～8/20）
- 秋の交通安全県民総ぐるみ運動（9/21～9/30）
- 夕暮れ時の交通事故防止運動（10/1～1/31）
- 冬道の安全運転1・2・3運動（12/1～2/29）
- 年末の交通事故防止運動（12/1～12/30）

令和5年度「安全運転管理優良事業所等表彰式」

11月15日（水）「夢メッセみやぎ」において、宮城県知事（代理）、宮城県交通安全協会等から来賓をお迎えし、表彰式を開催しました。原宮城県警察本部長、氏家県安管事業主会連合会会長及び菊地県安管協会会長からの挨拶の後、優良安全運転管理者等に対する表彰を行い、知事の祝辞に続いて「優良事業所」として東北管区警察局長と東北交通安全協会会長連名表彰を受賞した「協業組合石巻浄化槽管理センター」の代表理事色川雅夫氏が受賞者を代表して挨拶を行いました。



交通事故発生状況

宮城県内の交通事故情勢 (令和5年11月末現在)

1 交通事故総数

区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
		件数	死者数	重傷者数	軽傷者数	計
令和5年	3,640件	40件	43人	386人	4,062人	4,448人
令和4年	3,676件	32件	32人	392人	4,022人	4,414人
増減数	-36件	8件	11人	-6人	40人	34人
増減率	-1.0%	25.0%	34.4%	-1.5%	1.0%	0.8%



2 概要

- 死亡事故が大幅に増加
- 死亡事故は40件、43人で、(前年比+8件、+11人)

3 交通死亡事故の主な特徴

(1) 事故の類型別

- 四輪車乗車中が24人(前年比+17人)と大幅に増加
- 正面衝突や工作物衝突などの自転車はみ出し事故が21件(前年比+12件)と増加

(3) 若年運転者事故が大幅に増加

- 若年運転者の交通死亡事故は7件(前年比+6件)と前年に比べて大幅に増加
- 4件が自転車はみ出し事故

(2) 交通事故死者の4割が65歳以上の高齢者

- 高齢者が死亡する事故は17件(前年比+2件)で全死者の約4割を占める
- 高齢死者の状態別では、四輪車運転中9人、四輪車同乗中2人、自転車乗車中2人、歩行中3人、その他1人

(4) 飲酒運転事故の発生状況

- 飲酒運転による人身事故が37件(死者3人、負傷者43人)
- 前年に比べて+10件、死者+2人、負傷者+1人

安全運転管理者選任事業所の交通事故情勢 (令和5年11月末現在)

令和5年中の事故情勢

1 交通事故総数

区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和5年	553件	4人	672人
令和4年	554件	8人	655人
増減数	-1件	-4人	+17人



2 運転用務別内訳

(1) 業務中

区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和5年	123件	2人	150人
令和4年	113件	1人	136人
増減数	+10件	+1人	+14人

(2) 通勤中

区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和5年	225件	1人	262人
令和4年	231件	6人	255人
増減数	-6件	-5人	+7人

(3) 業務外

区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和5年	205件	1人	260人
令和4年	210件	1人	264人
増減数	-5件	±0人	-4人

3 概要

- 死者は4件4人となり対前年比で-4件-4人と減少した。
業務中2件、通勤中1件、業務外1件
- 追突事故が553件中238件で全体の43%を占めた。
- 発生件数は、前年同程度あるが、業務中のみ増加している。

◎各月毎の安管選任事業所の交通事故情勢は、当協会のホームページからご覧になれます

4 運転用務別事故の特徴

(1) 業務中

- 午後2時台が15件(12%)で、次いで午後1時台が14件
- 曜日別では、水曜日が27件で最も多い。
- 追突事故が59件(43%)で、最も多く、次いで出会い頭が24件
- 死亡事故2件、2人

(2) 通勤中

- 午前7時台が67件(30%)で、次いで午後5時台が33件

- 追突事故が104件(46%)で最も多く、次いで出会い頭が49件
- 安全不確認が78件、次いで前方不注意が59件
- 死亡事故1件、1人

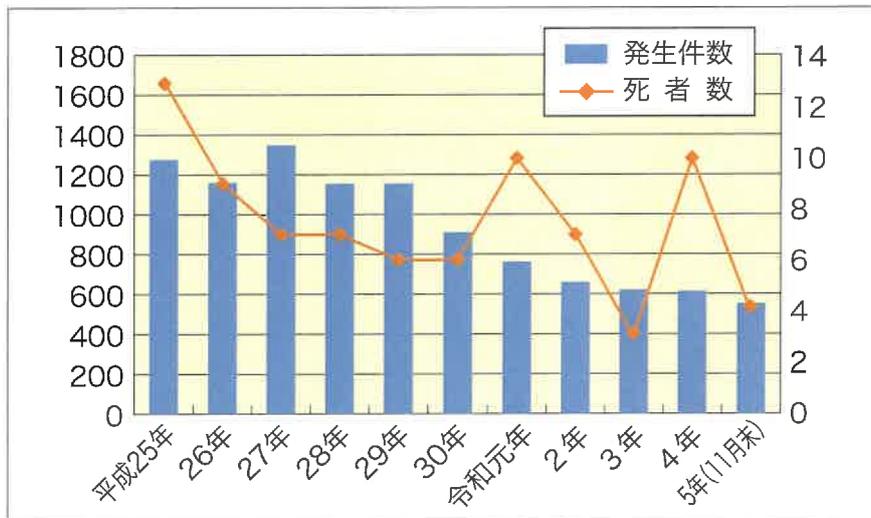
(3) 業務外

- 飲酒事故3件(負傷者4人)前年比+2件
- 追突事故が75件(36%)で最も多い
- 安全不確認が82件、次いで前方不注意が53件
- 死亡事故が1件、1人

過去10年間の発生推移

安全運転管理者選任事業所にかかる交通事故の発生件数は、平成27年の1,349件をピークに以後減少傾向が続き、平成30年以降1,000件を下回り、以降減少傾向が続いています。

従業員の方が主な事故原因の交通事故による死者数は、平成25年の13人が最も多く、以降10人以下で推移しています。特に、令和3年は、3人で過去最少を記録し、令和4年は10人と大幅に増加しましたが令和5年中の死亡事故は4件で、業務中2件、通勤中1件、業務外1件です。



区分	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年(11月末)
発生件数	1,277件	1,161件	1,349件	1,155件	1,156件	911件	763件	660件	621件	615件	553件
死者数	13人	9人	7人	7人	6人	6人	10人	7人	3人	10人	4人

SDカードは安全運転者の証

無事故・無違反証明書等の申請者に対し、1年以上事故、違反等の記録がない方に「安全運転者の証」としてSDカードを発行しており、その年数により、色分けされたSDカードを証明書に添えて交付しています。

SDカードは、「安全運転者であることの誇りと自覚を象徴」するものです。

さらに引き続いて模範的な運転をされるようとの願いが込められています。



SDカードをお持ちの方は
様々なサービスを受けられます。

SDカード催進店の確認はホームページ、
または携帯サイトをご覧ください。

自動車安全運転センターホームページ
<https://www.jsdc.or.jp/>



自動車安全運転センター 宮城県事務所
TEL (022)373-7171 FAX (022)372-9322

アルコールチェックで飲酒運転を防止しよう

延期になっていた、アルコール検知器を使用した酒気帯びの有無の確認が令和5年12月1日から義務化されました。運転しようとする運転者及び運転を終了した運転者の検査を確実に行いましょう。検査した記録は1年間保存です。



STOP! 飲酒運転



安全運転管理者による アルコールチェックが義務化!

事業主の皆様へ



道路交通法施行規則の一部改正による
安全運転管理者の業務追加について

運転手のアルコール確認と確認内容の記録・保存

令和4年4月1日施行

★運転前後の運転者に対し、アルコールの有無を目視等で確認
「運転前後」とは、一連の業務前後で、運転を含む業務の開始前や出勤時、業務の終了後や退勤時に行います。

★アルコール有無の確認内容を記録し、1年間記録を保存

記録内容 ①確認者名 ②運転者 ③自動車登録番号又は識別できる記号、番号等 ④確認の日時 ⑤確認の方法(対面でない場合は具体的方法等) ⑥酒気帯びの有無 ⑦指示事項 ⑧その他必要な事項



アルコール検知器の使用等

令和5年12月1日施行

★アルコール検知器を用いて酒気帯びの有無の確認を行うこと

アルコール検知器については、呼気中のアルコールを検出し、その有無又はその濃度を警告音、警告灯、数値等により示す機能を有する機器であれば足りることとされています。

★アルコール検知器を常時有効に保持すること

正常に作動し、故障がない状態で保持しましょう。取扱説明書に基づき、適切に使用、管理、保守するとともに、定期的に故障の有無を確認し、故障がないものを使用しなければなりません。



宮城県警察本部

職場の交通安全講習用ビデオ・DVD を活用しましょう

職場における交通安全講習会、研修会などで活用する、交通安全ビデオ・DVDを無料で貸し出していますので、積極的にご活用なさってください。貸し出しは、一回当たり2本まで、期間は最大で一週間となります。電話での予約、宅配便も利用できますので、遠隔地の方も是非ご活用なさってください。

※宅配便の料金負担

宮城県安全運転管理者協会から事業所までは無料。事業所から宮城県安全運転管理者協会へは、事業所負担をお願いします。



職場教育に「事故防止自己診断チェックシート」を活用

運転するときの癖や注意すべき事項を自分で診断する「自己診断チェックシート」を職場で活用する事業所が増えました。県内の某警察署では、このシートを活用し全署員に自己診断してもらったところ、自分の運転行動や危険な傾向を知るきっかけとなったと喜ばれているとの感想が寄せられています。価格は、1冊143円です。

交通安全情報を随時配信中

メール登録で交通安全情報入手しましょう

トップ画面 手順1 → 「宮城県安全運転管理者協会」のホームページを検索



安全運転管理者の皆様に、最新の交通安全情報を提供するためにメールによる情報発信を行っています。

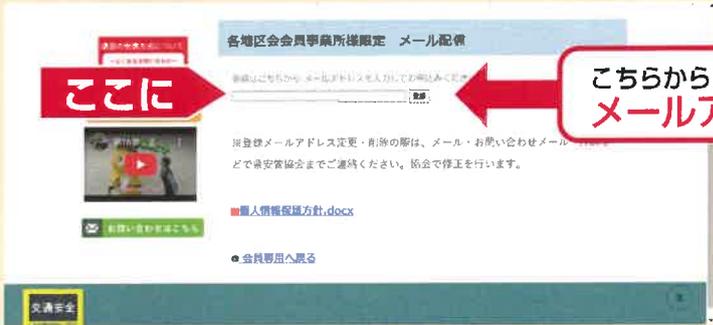
トップ画面 手順2 → トップ画面を下にスクロール
メール配信サービスをクリック



- 主な配信情報**
- 安管選任事業所の交通事故統計 (各地区別)
 - 月別の安全運転管理のポイント
 - 県安管協会ニュース (最新の交通安全情報)
 - 講習日程に関する情報
 - 交通安全啓発資料の紹介 -etc-



登録画面 手順3 → 登録画面の窓にメールアドレスを入力して登録してください。



こちらからメール登録いただけます。
メールアドレスを入力

手順4 → 事業所名を入力し地区名を選択してください。

手順5 → 最後に「登録」をクリックしてください。

登録画面

お手数ですが、以下の内容をご入力の上「登録」ボタンを押してください。

*必須項目

事業所名*

地区名*

E-Mail*

※ご不明の場合は当協会 TEL 022-361-0313 にお問い合わせください。

令和6年 全国交通安全年間スローガン

運転者・同乗者向け

今日もまた あなたの無事故を 待つ家族

歩行者・自転車利用者向け

身につけよう 交通ルールと ヘルメット

子ども向け

わたるまえ わすれずかくにん みぎひだり

事務局だより

明けましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。
本年もよろしくお願い申し上げます。

事務局

専務理事 阿 藤 東 彦
事務主任 後 藤 洋 一
事務主任 狩 野 善 彦
主 事 飯 田 侑香里

講習部長 大 槻 史 紀
講習主任 武 田 喜 彦

安全運転管理に関することや法定講習に関すること、交通安全教育ビデオ・DVDの貸出しなどお気軽にご連絡下さい。



〒985-0841
多賀城市鶴ヶ谷一丁目4-1
宮城県多賀城分庁舎2階

(一社)宮城県安全運転管理者協会

TEL 022-361-0313
FAX 022-362-3801

メールアドレス info@kenankan.or.jp
HPアドレス https://www.kenankan.or.jp